

教室名 木城町放課後子ども教室

連絡先 木城町教育委員会教育課  
場 所：木城町大字椎木2146番地1  
電 話：0983-32-2369  
FAX：0983-32-2380  
E-mail：kyouiku@town.kijo.jp

### 1 事業の目的・理念

- 長期休業中（夏休み）に安全・安心な活動拠点を設け、様々な体験活動をとおして異学年や地域ボランティアの方々と交流することで心の豊かな子どもの育成を図る。
- 週末において、親子や高齢者等が一堂に集い、創作活動（昔遊び）をとおして三世代交流を図り思いやりの心をもった青少年の育成を図る。

### 2 運営について

主な活動場所	木城町総合交流センター 木城町体育館	平均参加人数	15名
開設時間等	○夏休み子ども教室 年13回 午前9時～午後3時半の間 ○ふれあい創作大会 年1回 午前9時半～午後0時	対象学年	○小学1年生～6年生 ○幼児～中学生
コーディネーター	活動内容 教室の企画立案 調整 総括		( 1 ) 人
安全管理員	活動内容 活動中の安全管理及び学習アドバイザーの補助		( 21 ) 人
学習アドバイザー	活動内容 体験活動の学習指導		( 18 ) 人

### 3 活動紹介（特色等）

- ・「みやぎきの教育」アシスト事業に登録している地元企業を活用し、交流を深めた。
- ・ニュースポーツを取り入れ、スポーツ振興を図った。
- ・郷土の歴史を知っていたために、文化財等を巡る教室を開設した。
- ・地域の人材（学習アドバイザー）を活用し、地域住民との交流を深めた。
- ・地域の施設を十分に活用するよう努めた。

### 4 参加者・保護者の感想・意見等

- ・良いきっかけづくりになった。
- ・学校や家庭で体験できないことができて良かった。
- ・郷土の歴史を知ることができた。
- ・異学年の友だちができた。
- ・高齢者の方と交流を深めることができ、また、昔遊びを経験することができ良かった。

### 5 事業全体の成果と課題

- ・地域の人材や地元企業を活用したことで、地域の輪を広げることができた。特に、地元企業は協力的であった。
- ・地域を知らない子どもがまだ多いので、地域施設や人材、歴史を活用した教室を開設したい。
- ・当初計画していた体験活動が、雨天により実施できなかった。雨天時の計画も必要。
- ・ふれあい創作大会（三世代交流：昔遊び）については、創作内容の検討（しめ縄づくりやクリスマスリースなど）し、開催時期の変更が必要である。
- ・安全面については、事前に研修会を開催したことでコーディネーターとの連携強化が図られ、ケガや事故もなかった。次年度も同様に扱う。



ピンホールカメラ作りの様子(地元企業:ダ イツキヤノ)



郷土を知ろうの様子(文化財視察)